専門教育科目 講義科目

授業科目名	組織デザイン論	科目コード	配当年次	単位
担当教員	矢部　則之	EJ50	3・4	2

科目の概要

アルフレッド・チャンドラーが提唱した「組織は戦略に従う」という名著が示すように、組織のあり方は経営戦略を実現する上においてはとても重要である。本科目では、組織形態のベースになる「機能別（職能別）組織」「事業部制組織」「カンパニー制組織」そして視点の異なった「マトリクス組織」を中心に学習する。また「分業」のタイプ垂直・水平・機能別・並行分業、そして「ヒエラルキー」の設計についても深く理解していく。

科目の到達目標

①組織形態と分業のタイプについて理解し他者に説明ができる。
②ヒエラルキーの概念とその設計方法について理解できる。
③水平関係の機能について理解できる。

テキスト	『組織デザイン』沼上 幹,日経文庫,2004年

テキストの読み方

①会社組織に参画の経験がない学生には理解が困難な内容かと思われるが、まずは一読して全体像をイメージする。
②ビジネスパーソン経験者においても、自身で会社組織をデザインする経験を持つ学生は少ないと思うので、経験のない学生同様に一読して全体像を把握する。
③その上で、テキストには事例が少ないので、自身の知っている会社を考察して、テキストで述べている組織形態のどのタイプかを類推し、その組織に至ったプロセスを考察すると良い。

単位修得の方法

①リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、２単位を修得できる。
または、
②iNet スクーリングを受講し、合格すれば２単位を修得できる。この場合、リポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。